



Governor's

ガバナー月信 No.1

MONTHLY LETTER

7

ガバナーメッセージ

年度を迎えるに当たって

国際ロータリー第2750地区 2009-10年度 ガバナー 久邇 邦昭



2009-10年度のRI会長ジョン・ケニーさんの標語は、「The future of Rotary is in your hands」です。これを「ロータリーの将来はあなたの手の中にある。」と訳すと、ロータリーの将来はあなたの手中にある、確保されている、もう大丈夫だというニュアンスがあるようにもとれますが、ケニー会長のスピーチからは、あなたの手を使って、自分でロータリーの将来を築いてゆかねばならないという意味なのであって、容易ならぬ現実を見つめての標語であると受け取り、感銘を受けたところです。

この事は会員増強についての発言にもみられ、1名以上、又、1つ以上のクラブをふやすという従来からの目標を受け継ぎつつも、80%の会員数は絶対維持しようと言っていることにもみられると思います。現実をしっかり見つめ、ロータリアンとして、又、クラブとして何をすべきか、将来をじっと見つめて行こうと云う事でしょう。その先には勿論世界の平和があるわけです。

重点事項は、「水、飢餓と保健、識字率向上」を踏襲しています。これ等について考えてみますと、まず水ですが、水不足や汚水によって沢山の命が失われ、又、水を得る為大変な苦勞をしているわけで、こうした地方にきれいな水を届けることは火急の問題です。

では、きれいな水を生む源泉はと云えば、それは緑したる豊かな山々ですね。私の子供の頃は東京の水道水はとてもおいしい水でした。ミネラルウォーターなどは全く知りませんでした。今はどうでしょう。ミネラル水の氾濫、夏になると必ず節水、これは人間が原因の気候変動、木の伐採、手入れ不足などによるものでしょう。木の保水力、適宜な供給力、きれいな水による水産

資源の育成、又、農業、畜産業等への必要不可欠な生みの親的な存在です。今回の国際協議会のセッションで、植林に力を入れ、ロータリーの森などを作っている地区が2~3ある事を知りました。第2750地区は都市部が広くて植林といってもピンと来ないかもしれませんが、世界での必要性に目を向ける事は将来の目標として考えられるのではないのでしょうか。農業国として山を大切に出来た日本がこの問題の発信源になるのに最もふさわしいと思うのですが。

それから識字率ですが、世界を眺めるとまだまだ大きな問題ですが、日本は文盲率は殆ど0%ですね。そこで、識字を基本として始まる教育の問題に目を移すと、ロータリーは色々の新世代プログラムに熱心に取り組んで居り、一生懸命にやらねばなりません、一方、毎日のように起っている青少年による凶悪犯罪を思う時、14才以上の青年のプログラムだけでよいのでしょうか。日本に「三つ児の魂、百まで」という諺がありますね。小学生以下の幼少期対象のプログラムがあってもよいのではないのでしょうか。ボーイ、ガールスカウトを更に徹底させたようなと思うのですが。

植林にしても幼児教育にしても色々の問題があるでしょう。我々の地区としても将来に向けての思考の種として育てゆければと思います、どうでしょう。

この他に、ケニーさんは、職業奉仕に重点を置く意向のようです。又、ポリオ対策にビル・ゲイツが2億5千万ドルを追加支出することを表明し、大演説を打ちましたが、ロータリーとしても1億ドル追加支出することとなりました。色々の議論のある所ですが、我が地区としてもよく考えて処理して行く事になるでしょう。我々の年度を迎えるに当たって一応の考えを述べました。御批判歓迎、しっかりと未来を見つめ、一緒に手に手を結んでやって行きましょう。

INDEX

<http://www.ri2750.org/>

▶ ガバナーメッセージ

▶ ガバナープロフィール/地区重点目標

▶ 2009-10年度に向けて 地区幹事 星野欣也

▶ 文庫通信/寄付報告/物故

▶ 出席報告/編集後記

Rotary International

On the new Rotary year, 2009-10

Rotary International District 2750

2009-10 Governor Kuniaki KUNI

The theme of John Kenny, 2009-10 RI President is 'The future of Rotary is in your hands'. That has any nuance that the future of Rotary is in your hands, is secured and is all right, but from speech of RI President John Kelly that means we have to build the future of Rotary by our hands and I have recognized and impressed that this theme is not easy reality.

This seems to be a speech about the membership development and to absolutely keep 80% of the members that is succeeded to a conventional goal that makes to increase one more membership or club. And also you firmly look in the fact and the future about what the Rotarian and club has to do. Of course, the world peace is over there.

The important subject follows 'Water, Hunger and Hygiene and Literacy improvement'. When we think of these things, first of all as for water a lack of water and drainage makes a lot of human life lost and we pain to gain water and so what we deliver clean water to these areas is an urgent problem.

The fountainhead that makes clean water is rich green mountains. When I was a kid, the water in Tokyo was so delicious. We didn't know a mineral water at all. How about now? The human being makes an overflow of mineral water and saving water in summer that is caused by the weather wave and wood cutting and lack of repair. That means that keeping water in wood, proper water supply, nourishment of fish resource by clean water and agriculture, stockbreeding industry and so on is needed as founder of clean water.

I recognized a couple of Rotary districts have powerfully forested and developed the Rotary forest at the session of this International Assembly. We don't find ourselves about foresting so that the District 2750 covers a wide city area. But we will think of our future goal to look at this necessity in the world, won't we. I think our Japan is a most suitable country to become a dispatching country to this matter so that we treasure the mountains as an agriculture country.

Next is a ratio of literacy. This have been a great subject around the world, but in Japan this ratio is almost 0(zero) percent. When we basically move to the education problems about the literacy, the Rotary eagerly wrestles with various New Generation programs and has to do with all our might. On the one hand, when we think of atrocious crimes that are caused by juvenile every day, our programs are enough for over 14 years old youth or not.

In Japan we have a word as the child is father of the man. Is there any program that covers to the elementary school kids or below? I think this program is thoroughly in charge of the Boy Scouts and Girl Scouts.

We will have a lot of problems about the foresting and the infant education. As for our district, we have to bring up a source of our thought for the future. What do you think of it?

In addition to these things, 2009-10 RI President Kenny intends to place the Vocation Service as one of important points. And Bill Gates announced that US\$255 million to Rotary International to eradicate polio additionally was brought and he made a wonderful address there. And the Rotary also disbursed US\$100 million. There are various discussion points among us, but our district will carefully think of it and manage it. I am now expressing my thoughts to you on our new Rotary year. I can accept your warm criticism and let us look at our future aggressively and work with you in our hands together.

2009-10 年度 ガバナー 久邇 邦昭 プロフィール

生年月日 1929年3月25日

学 歴 1952年3月 学習院大学文政学部政治学科卒業

職 歴 1952年4月 飯野海運株式会社 入社

1964年4月 海運業集約合併により川崎汽船株式会社へ移籍

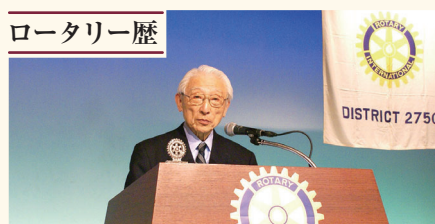
1987年 同社常務取締役で退社

この間英国、チリ、デンマーク、オーストラリアに通算約15年間駐在勤務
川崎航空サービス株式会社 代表取締役副社長就任

1990年 同社代表取締役会長を経て伊勢神宮大宮司就任

2001年 伊勢神宮大宮司退任
神社本庁統理就任

ロータリー歴



1987年7月 東京南ロータリー・クラブ入会

2001-02年 同クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー、
ベネファクター、米山功労者

地区重点目標

I. RIテーマとRI会長強調事項の推進

◇ RIテーマ：

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

◇ 強調事項：

水、保健と飢餓救済、識字率向上

II. 会員基盤強化

会員増強 各クラブ1名以上の純増

クラブ拡大 1クラブ以上の拡大

III. 職業奉仕の理念を基盤とした

四大奉仕活動の推進

IV. ロータリー財団への支援

① 年次寄付 1人100ドル以上

② ポリオ・プラス指定寄付

1クラブ1,000ドル以上

③ ベネファクター

会員100名以上のクラブ 2名以上

会員99名以下のクラブ 1名以上

④ 大口寄付者

寄付累計が10,000ドルに達する寄付者を
5名以上

V. 米山記念奨学会への支援

地区として、特別寄与、普通寄与、併せて
8,000万円以上

VI. 新世代育成のためのロータリープログラムの推進

2009-10 年度に向けて



クラブの会長はじめ皆様方、7月いよいよ新年度の船出、心からお慶び申し上げます。

着々と準備され、澁刺とした初例会をお迎えのことと思います。私も幹事は、皆様方のクラブを支援する地区側が円滑に運営されるよう働く裏方です。何とか一生懸命努力する積りですので、よろしくお願い致します。

今年度、組織運営上少し変わった点について、二つ申し上げたいと思います。

一つは、ガバナー補佐とグループ幹事のお二方が一体となって、常に情報を共有し、活動し易いようにと、グループ幹事にも地区側の役員になって頂きました。どうかガバナーを援けて、公式訪問や各常設委員会活動、その他について、クラブと地区側との密接な意思疎通にご協力下さるようお願い致します。

もう一つは、奉仕プログラム委員会として奉仕活動

2009-10 年度 地区幹事 星野 欣也(東京南 RC)

について職業奉仕を含めて纏まって頂いたことであります。クラブ奉仕については、クラブ側独自の問題でありますので委員会はありませんが、その他を出来るだけ一体として考え、その中で互いを理解しつつ活動をして頂けるようにと、奉仕を一括した上で部門を四つ「職業」「社会」「国際」「青少年」として担当をお願いしている訳であります。地区幹事側も連絡窓口としてこれに対応して担当を決め、何とかうまく連携出来るようにと考えております。

さて、最近の周囲の情勢は大変厳しいものがあります。それには夫々が工夫して対処していかなければなりません。そこで、変化に対応して大いに変革して行くことが必要だと思っておりますが、また一方でこういう時こそ、原点の考え方だけは外れないように心がけて行きたいものと考えている次第です。

地道な対応で少しずつでも前進することが肝要と考えます。事務方を務めますので、この1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝いたします

竹内 彪衛君	東京日本橋東	2009.5.13	4
太田 恒久君	東京世田谷中央	2009.5.13	2
直井 忠義君	東京世田谷南	2009.5.15	5
樹谷 淳宣君	東京築地	2009.5.19	1
小場 篤君	東京日本橋東	2009.5.19	3
金田 英一君	東京世田谷南	2009.5.20	3
森 一巳君	東京世田谷南	2009.5.20	2
落合 孝美君	東京町田サルビア	2009.5.22	1
藤澤 繁君	東京日本橋西	2009.5.25	1
武田 和久君	東京築地	2009.5.26	2
柴田 和子君	東京レインボー	2009.5.27	8
高辻 義之君	東京田園調布緑	2009.5.27	4
本橋 浩一君	東京中央	2009.5.29	6
柴田 邦夫君	東京日本橋西	2009.5.29	1
安間百合子君	東京六本木	2009.5.29	1
篠原 澄江君	東京国分寺	2009.5.29	2
尾崎いね子君	東京武蔵国分寺	2009.5.29	1
井上 征志君	東京小金井さくら	2009.5.29	4
鈴木 昭海君	東京狛江	2009.5.29	1

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル

ご協力を感謝いたします

◎ 井上 征志君 東京小金井さくら 2009.5.8

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝いたします

若月 啓功君	東京国分寺	2009.3.13
宮本 善巳君	東京世田谷中央	2009.5.22

寄付報告 訂正のお知らせ

ガバナー月信5月号に若月 啓功様がポール・ハリス・フェローとしてご紹介されましたが、ベネファクターの間違えでした。ガバナー月信5月号で宿谷 勝巳様はマルチプル・ポール・ハリス・フェローとしてご紹介すべきところ◎がついておりませんでした。

謹んでお詫び申し上げます。

文庫通信 (261号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2 万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演と卓話から

◎「私の出会った素敵な人たち」

福島敦子 2008 13P (D.2520)

◎「子どもの心を豊かに」

松本壽通 2008 12P (D.2700)

◎「日本の教育に欠けているもの」

石坂公成 2009 5P (D.2800)

◎「日本のこれから、日本人のこれから」

藤原正彦 2008 6P (D.2600)

◎「高齢社会とサクセスフル・エイジング」

井村裕夫 2009 11P (D.2690)

◎「夢・宇宙」

山崎直子 2009 7P (D.2590)

◎「世界平和をめざす国際貢献」

佐藤正久 2009 2P (D.2770)

◎「人の縁」

山本一力 2008 12P (東京六本木 R.C.)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]



〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

(深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります)



阿形 明(東京南 RC)

2009年4月27日逝去(享年78歳)
2003年6月12日入会
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



鈴木 弘(東京芝 RC)

2009年5月3日逝去(享年85歳)
1969年5月28日入会
1996-97年度クラブ会長
2003-04年度地区職業奉仕委員長
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(3回)



望月 徳人(東京世田谷 RC)

2009年5月14日逝去(享年81歳)
1986年9月3日入会
財団の友



渋谷 重和(東京町田・中 RC)

2009年6月1日逝去(享年74歳)
1984年1月10日入会
ポール・ハリス・フェロー(2回)
ベネファクター(2回)
米山功労者
米山ファンドフェロー

★国際ロータリー第2750地区出席報告（5月分）★ District 2750 Membership Attendance Report May 2009

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				08年7月1日	09年5月末	増減					08年7月1日	09年5月末	増減
千代田グループ	東 京 南	4	75.69	179	176	-3	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	89.46	60	64	4
	東 京 芝	3	92.24	95	90	-5		東 京 町 田	4	73.02	61	58	-3
	東 京 新 橋	3	77.44	54	55	1		東 京 日 野	3	78.43	43	44	1
	東 京 赤 坂	4	73.46	54	51	-3		東 京 八 王 子 西	3	90.64	68	71	3
	東 京 み な と	3	87.66	52	53	1		東 京 町 田 ・ 中	3	75.02	40	40	0
	東京レインボー	3	85.37	48	43	-5		東 京 八 王 子 東	2	79.99	31	30	-1
銀座・日本橋グループ	東 京 麻 布	3	77.30	22	23	1	東 京 八 王 子 南	3	86.90	56	59	3	
	東 京 銀 座	3	78.38	162	166	4	東京町田サルビア	3	95.23	27	26	-1	
	東 京 日 本 橋	3	80.59	174	182	8	東 京 飛 火 野	3	72.91	32	31	-1	
	東 京 築 地	3	90.46	70	67	-3	東 京 町 田 東	3	73.33	31	31	0	
	東 京 日 本 橋 東	3	77.16	54	55	1	東 京 八 王 子 北	3	82.80	33	32	-1	
	東 京 中 央	4	76.69	230	245	15	東 京 立 川	4	95.44	88	89	1	
	東 京 日 本 橋 西	3	88.24	49	52	3	東 京 小 金 井	4	96.43	40	34	-6	
	東 京 銀 座 新	3	80.10	76	75	-1	東 京 国 分 寺	3	99.21	54	51	-3	
	東京シティ日本橋	4	72.39	50	51	1	東 京 三 鷹	3	89.80	48	45	-3	
	東 京 中 央 新	3	79.20	38	39	1	東 京 昭 島	3	74.30	50	50	0	
	東 京 羽 田	3	82.96	45	50	5	東 京 国 立	3	96.00	56	56	0	
	東 京 大 森	4	94.50	52	53	1	東京立川こぶし	4	81.37	85	86	1	
京浜グループ	東 京 品 川 中 央	3	85.17	44	57	13	東 京 井 の 頭	3	85.20	25	27	2	
	東京田園調布	4	86.15	46	50	4	東京昭島中央	3	80.00	31	41	10	
	東 京 蒲 田	3	94.70	60	58	-2	東京武蔵国分寺	3	90.79	57	54	-3	
	(東京荏原かめりあ)	-	—	(12)	(0)	(-12)	東京小金井さくら	3	75.36	22	23	1	
	東京田園調布緑	3	77.00	23	25	2	東京国立白うめ	2	70.00	25	23	-2	
	東 京 品 川	4	86.35	67	68	1	東 京 府 中	3	82.63	65	66	1	
	東 京 大 井	3	78.94	17	19	2	東 京 調 布	3	80.88	69	68	-1	
	東 京 港 南	3	63.33	19	20	1	東 京 多 摩	3	68.97	25	29	4	
	東 京 大 崎	5	90.73	33	39	6	東 京 狛 江	4	88.79	34	32	-2	
	東 京 京 浜	2	80.24	23	23	0	東 京 稲 城	4	77.94	35	35	0	
	東京マリーナ	4	72.50	18	20	2	東 京 武 蔵 府 中	4	76.88	52	56	4	
	東 京 白 金	2	85.50	33	31	-2	東京たまがわ	4	73.80	26	25	-1	
山の手東グループ	東 京 高 輪	1	81.63	28	29	1	東京多摩グリーン	3	77.78	32	36	4	
	東 京 西	4	85.37	157	152	-5	東京調布むらさき	4	83.24	79	85	6	
	東 京 城 西	3	76.87	75	83	8	Guam	4	50.00	63	74	11	
	東 京 西 南	3	74.14	59	58	-1	Saipan	4	63.00	45	48	3	
	東 京 原 宿	3	73.90	31	32	1	Tumon Bay	4	44.01	96	95	-1	
	東 京 杉 並	4	79.66	44	44	0	Northern Guam		—	34	36	2	
	東 京 神 宮	3	68.29	40	41	1	Pohnpei	4	45.00	20	20	0	
	東 京 恵 比 寿	3	79.02	100	102	2	Palau	4	75.00	16	16	0	
	東 京 広 尾	4	75.24	32	27	-5	Guam-Sunrise	4	52.94	34	34	0	
	東 京 澁 谷	3	78.38	45	41	-4	Truk Lagoon		—	7	10	3	
	東 京 六 本 木	3	78.00	52	53	1	国内82クラブ計			4,478	4,554	76	
	東 京 世 田 谷	3	90.47	49	65	16	地区90クラブ計			4,793	4,887	94	
山の手西グループ	東 京 目 黒	3	80.62	48	48	0	千代田グループ	81.31	多摩南グループ	81.61			
	東 京 成 城	3	85.48	25	25	0	銀座・日本橋グループ	80.36	多摩中グループ	86.16			
	東 京 世 田 谷 南	3	86.00	92	94	2	京浜グループ	82.84	多摩東グループ	78.99			
	東 京 城 南	2	63.00	28	28	0	山の手東グループ	76.89	P B グル ー プ	—			
	東 京 山 の 手	4	79.29	68	70	2	山の手西グループ	79.12					
	東 京 成 城 新	4	79.10	43	41	-2							
	東 京 青 山	3	72.00	31	35	4							
	東京自由が丘	3	84.57	20	18	-2							
	東京世田谷中央	3	70.71	32	35	3							
							※ PBグループの出席率については、6月25日現在未着です。次号に掲載予定です。						

編集後記

前任の森本委員長からバトンを引き継ぎました。ガバナー月信と地区ホームページは、前年までに一応のかたちが出来てきていますので、久邇年度もそれを踏襲していきます。
ガバナー月信は、前年同様枚数はコンパクトですが、より多くの会員にお読み頂きたいとのことから、各クラブに会員全員に配れる部数を発送することに致しました。

地区のホームページには、前年同様地区の活動を詳細に掲載して行きますので、是非ともホームページも開いて頂きたいと存じます。ガバナーのメッセージを伝え、地区の活動を記録して行くため、委員会一同この1年間頑張りますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

2009-10年度ガバナー月信・IT委員会委員長 田辺 克彦（東京南RC）

国際ロータリー第2750地区 2009-10年 ガバナー 久邇 邦昭

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2009-10 Governor Kuniaki Kuni

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 久邇 邦昭(2009-10) © Kuniaki Kuni 2009

編集・制作：ガバナー月信・IT 委員会委員長 田辺 克彦 副委員長(ガバナー月信担当) 成吉 徳
中野 博義 Andrew WONG 木村 清信 松田 美房 竹平 時彦 堀口 昇治 高柳 数利 森本 行俊 浅見 省三 河村 勝久 坂場 一隆 渡邊 卓美

ガバナー月信・IT 委員会副委員長(IT 担当)：山見 真弘

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>